

2022年度 第25回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会 要項

(W P S公認大会 予定)

【開催目的】

- ①知的障害者の心身における健康維持・増進とともに広く社会参加への促進を図る
- ②知的障害者における水泳の普及・振興に寄与するとともに、自己の記録に挑戦し、競技力の向上を図る
- ③知的障害者への理解啓発と福祉の向上を目的とする。

1. 大会名 2022年度 第25回日本知的障害者選手権(25m)水泳競技大会
2. 主催 (一社) 日本知的障害者水泳連盟
3. 主管 (一社) 埼玉県水泳連盟・埼玉県障害者水泳協会
4. 後援 (申請中) スポーツ庁 / 埼玉県 / 新座市 / 独立行政法人 日本スポーツ振興センター
(公財) 日本水泳連盟 / (公財) 日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会
(公財) 日本知的障害者福祉協会 / (公社) 東京都障害者スポーツ協会
埼玉県障がい者スポーツ協会 / (一社) 日本スイミングクラブ協会
(一社) 日本パラ水泳連盟 / (一社) 全日本知的障がい者スポーツ協会
5. 協力 (申請中) 立教学院 / 株式会社伊藤園
東京YMCA社会体育・保育専門学校
公益財団法人日本ライフセービング協会
公益財団法人日本水泳連盟学生委員会関東支部
6. 協賛 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 / UiPath 株式会社
株式会社ヴィエント / 株式会社エイブル/ 株式会社グローリアツアーズ
タキロンマテックス株式会社 / トヨタグループ株式会社
プロメテウス財団 / 三菱商事株式会社 (予定)
7. 期 日 2022年11月27日(日)
受付 8:30 (予定)
競技開始 10:00 (予定)
競技終了 16:00 (予定) ※昨年度規模の場合
8. 会 場 立教大学 セントポールズ・アクアテックセンター
〒352-8558 埼玉県新座市北野1-2-26
競 技 25m×8レーン 1.4m
ウォーミングアップ 25m×8レーン 1.4m
9. 競技方法
(1) 競技は、(公財) 日本水泳連盟競泳競技規則に準じて行う。
(2) 知的障害とダウン症の2クラスに分けて行う。
(3) 知的障害クラスは、少年A (9歳~12歳)・少年B (13歳~19歳)・青年A (20歳~35歳)・青年B (36歳以上) とする。
(4) ダウン症クラスは、少年 (9歳~19歳)・青年 (20歳以上) とする。
(5) 参加年齢は、大会当日の満年齢による。
(6) 競技はタイムレース決勝とする。種目別・男女別に行うが、クラスは混合レースとする。
(7) 選手は、FINA承認水着を着用して競技を行うこと。招集所にて水着の確認を行う。

10. 競技種目

男女とも、全区分とも同じ。

自由形	25m	50m	100m	200m
背泳ぎ	25m	50m	100m	
平泳ぎ	25m	50m	100m	
バタフライ	25m	50m	100m	
個人メドレー			100m	200m

※本年度は、リレー種目は実施しない。

11. 競技順序

No.	距離	種目	No.	距離	種目
1	100m	個人メドレー	8	100m	自由形
2	200m	自由形	9	100m	背泳ぎ
3	25m	自由形	10	100m	平泳ぎ
4	25m	背泳ぎ	11	100m	バタフライ
5	25m	平泳ぎ	12	50m	自由形
6	25m	バタフライ	13	50m	背泳ぎ
7	200m	個人メドレー	14	50m	平泳ぎ
		昼休み/アップ	15	50m	バタフライ

※参加人数により、同一競技順序にて、午前の部・午後の部に分けて、競技を行うことがある。

※エントリー締め切り後、本連盟ホームページにて案内する。

12. 申込規定

(1) 参加資格

- ①2022年11月1日現在9歳以上で、2022年度日本知的障害者水泳連盟の選手登録を完了した者。
選手未登録者はホームページを確認し、10月8日(土)までに選手登録を行なうこと。
- ②療育手帳を取得している者。申請中の方は医師の診断書を提出すること。
- ③25m以上完泳できる者（介助者なし）。
- ④医師の健康診断又は保護者の申告に基づき、健康上の問題が認められない者。

(2) 標準記録

参加標準記録は設定しない。

(3) 申込制限

競技への参加は、1人2種目以内とする。

(4) 申込金

- | | | |
|--------|-----|---------------------|
| 参加費 | 1種目 | 2,000円（保険料を含む） |
| プログラム代 | 1冊 | 800円 ※事前の予約販売のみとする。 |
| 協賛金 | 1口 | 1,000円 |
- ※何口でもご協賛いただけます。複数口でのご協賛をお願いいたします。

(5) 申込方法

日本知的障害者水泳連盟のホームページの申込マニュアルを確認し、デジエントリーから申し込むこと。

パソコン、エントリー操作に関する質問は、デジエントリーの事務局に問い合わせること。

TEL：0466-52-5488（平日10:00～17:00）

インターネット環境がない方、パソコン操作が苦手な方は電話によるエントリーも可能。

※別途費用が掛かります。

(6) 申込締切

2022年10月22日(土) 23:59

(7) ADカード

- ①本大会は、ADカードによる入場制限を行う。
- ②付添者は、選手1名につき1名（保護者またはコーチ）とする。
- ③団体登録のチームは、付添者に加えて、参加選手5名以下の場合は1名、6名以上の場合には2名のコーチが帯同できる。

- ④付添者・コーチは、申し込み時に、デジエントリーにて所定の手続きを行うこと。予め申請のあった者しか入場することはできない。

12. 表彰

- (1) 競技区分の男女別・クラス別において、各種目の1位～3位にメダルを授与する。
- (2) 競技参加者全員に記録証を発行する。

13. 公式練習

前日の大会会場での公式練習は行わない。

14. 監督者会議

監督者会議は行わない。

二次要項、タイムテーブル等は、本連盟ホームページにて順次案内するので確認すること。

15. 免責事項

本大会は、主催者にて傷害団体保険に一括加入し、その補償の範囲内で対応する。

参加者に大会中に生じた事故等に対して主催者は応急処置のみを行う。その後の処置等については、各自の判断で医師の診断を受けること。

したがって参加者は自己の責任において健康と安全に充分留意すること。

16. 新型コロナウイルスに関する対策

- (1) 本大会は、無観客にて行う。
- (2) 入館時に検温とマスクの着用、手指消毒を義務付ける。
- (3) 検温は大会2週間前より行い、記録管理を行うこと(体温等チェック表は別紙)。
体温等チェック表は、受付時に提出すること。提出しない場合は、入館できない。
- (4) 会場内では泳ぐときを除きマスクを着用し、3密(密集、密接、密閉)を回避すること。こまめな手洗い咳エチケットを心がけること。また、大声での会話や声援は慎むこと。
- (5) 感染症拡大防止のため、時間帯で区切るなど練習時の人数や会場の入場人数を制限することがある。
- (6) 表彰式でのメダル授与は行わない。入賞者は受付で各自メダルを受け取ること。
- (7) 埼玉県内の感染状況に変化が見られ、警戒レベルが引き上げられる等の措置が出された場合は、急遽大会の開催を中止することがある。

17. その他

- (1) 出場決定後に納入された参加料等は原則返金しない。
※ただし、コロナ感染症拡大によって大会を中止する場合がある。
その場合は参加料を返金する。中止する場合は本連盟ホームページにて通知する。
- (2) A Dカードは当日配布する。
※介助者・コーチについては、名前の確認のできる証明証(免許証・保険証・マイナンバーカード)のご提示をお願いします。
- (3) プールサイドのウッドデッキには待機スペースは設けない。競技及びウォームアップ・クールダウン以外は、別棟の選手控え場所を利用すること。
- (4) 宿泊・弁当等の斡旋は行わない、各自準備のこと。
- (5) ゴミは各自で持ち帰ること。
- (6) 会場への車での上場は禁止とする。また、近隣商業施設等の駐車場に無断駐車しないこと。
- (7) 本大会の成績は、国際大会代表選手選考資料の一部とする。

◇大会の問い合わせ先

(一社)日本知的障害者水泳連盟 第25回日本知的障害者水泳選手権(25m) 事務局
FAX: 03-6229-5420